

申請・お知らせ

腸管出血性大腸菌食中毒・感染症の予防

◇生肉やレバーの刺身、加熱不十分な食肉を食べることで、腸管出血性大腸菌による食中毒事件が増えています ◇予防のポイント...

- ①生や加熱不十分な肉を食べることは避け、十分に加熱(75度1分以上)する
- ②調理器具は、十分に洗浄、消毒をして使う
- ③トイレの後や食事の前、排せつ物を処理した後などは、十分に手洗いをする



保険証(国民健康保険・後期高齢者医療)の有効期限は今月末

◇新しい保険証は今月下旬に郵送します ◇国民健康保険で、窓口受け取りの手続きをした人は今月20日以降に保険証と印鑑を持って、受取希望指定先の国民健康保険課か各支所の国保担当窓口へ
問国民健康保険課216-1228か各支所の国保担当窓口、高齢者福祉課216-1268か各支所の福祉課・保健

福祉課

国保税の年金からの特別徴収の開始

◇昨年度65歳になった国保加入者がいる世帯のうち、加入者全員が65歳以上の世帯 ※特別徴収の金額は納税通知書をご覧ください
問国民健康保険課216-1229

国保税の納付方法変更

◇国保税が特別徴収されている人やこれから特別徴収される人は、申し出により口座振替に変更できます
問国民健康保険課216-1230

後期高齢者医療保険料の口座振替への変更

◇特別徴収から口座振替に変更を希望する人は、今月15日までに手続きを ※すでに手続きをした人は不要 ◇必要なもの...保険証、通帳、通帳届出印
問高齢者福祉課216-1268か各支所の福祉課・保健福祉課

国保税の軽減・減免など

①軽減など 対倒産・解雇などで平成21年3月31日以降に離職し、離職の日に65歳未満で、雇用保険の特定受給資格者か特定理由離職者 ※申告が必要

②減免 対前年所得が600万円以下で、失業(定年退職、自己都合退職を除く)や休・廃業、疾病などで所得が前年の7割以下に激減し、国保税の納付が困難な人
①②共 問国民健康保険課216-1229

限度額適用・標準負担額減額認定証などの有効期限は今月末

◇新しい認定証が必要な人は、申請ができます
①国民健康保険 ◇事前申請分は

来月中旬に世帯主あてに郵送します 対70歳未満の人(原則として、国保税を滞納している世帯を除く) 70歳~74歳で市民税非課税世帯の人 ◇必要なもの...保険証、印鑑
問サンサンコールかごしま099-808-3333

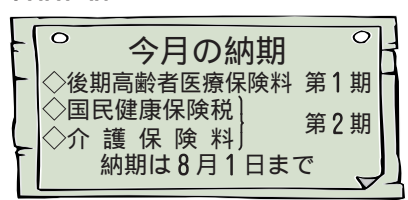
②後期高齢者医療保険 対市民税非課税世帯の人 ◇必要なもの...保険証、印鑑、老齢福祉年金証書(受給者のみ)
問高齢者福祉課216-1268か各支所の福祉課、保健福祉課

平成23年度後期高齢者医療保険料通知書を今月中旬に送付します

◇納付方法などのご確認を
①普通徴収(納付書や口座振替での支払い) 対特別徴収以外の人で年度途中で新たに被保険者となる人など
②特別徴収(年金からの支払い) 対年額18万円以上の年金受給者(介護保険料との合計額が特別徴収の対象年金額の2分の1を超える人を除く) ※10月以降に普通徴収から特別徴収に切り替わる人もいます
①②共 問高齢者福祉課216-1268

国保税・後期高齢者医療保険料の納め忘れはありませんか

◇未納があると、新しい保険証が交付されないことがあります
問国民健康保険課216-1230、高齢者福祉課216-1268



保健福祉総合相談・案内窓口

◇保健や福祉に関する困りごとや悩みごとの相談に応じています
所市役所 本館1階 216-1241と谷山福祉事務所福祉課269-2111

国民生活基礎調査などにご協力を

◇対象世帯には今月上旬に調査員が伺います ◇調査結果は厚生労働行政の基礎資料となり、統計以外の目的に使用することはありません
問健康福祉総務課216-1239

今月は愛の血液 助け合い運動月間
◇献血へのご理解とご協力をお願いします
問生活衛生課258-2329

黒豚けんけつちゃん

子宮頸がん・乳がん検診の無料クーポン券の送付

- ①子宮頸がん 対前年度に20・25・30・35・40歳になった女性
- ②乳がん 対前年度に40・45・50・55・60歳になった女性
- ①②共 問保健予防課258-2341

子宮頸がん予防ワクチンの接種

◇高校2年生に相当する年齢の女性への接種が再開されました。9月末までに接種すると2回目以降も無料で接種できます
問保健予防課258-2358

熱中症の予防

◇無理な運動は避け、こまめな水分補給をしましょう ◇通気性のよい服装などを心掛けましょう ◇体調の悪いときは早めに医療機関を受診しましょう
問保健予防課258-2358

みんなで介護保険制度を支えましょう

- ①介護保険料
◇65歳の誕生日を迎えると、その月分から介護保険料を納入通知書で納めます。介護保険被保険者証を送付します
- ②介護保険料の納入は口座振替で
◇金融機関窓口で手続きをすると、申込月の翌月以降の納期から口座振替に変更できます
◇必要なもの 納入通知書、通帳、通帳届出印
- ③介護保険料の減免など
◇失業による収入減少など特別な事情により、保険料の納付が困難と認められるとき、保険料の減免や徴収猶予を受けることができます ※申請が必要
- ①~③共 問介護保険課216-1279
- 高額介護(予防)サービス費の払い戻し
◇1カ月の合計で、下表の上限額を超えて支払った介護サービス利用自己負担額が払い戻されます(福祉用具購入費、施設入所や入院時の食費や居住費、日常生活費などを除く) ※申請が必要
◇これまでに振込口座を届け出た人は申請不要です
◇必要なもの 介護保険被保険者証、印鑑、老齢福祉年金証書(受給者のみ)、通帳(原則として本人名義)

所得区分	1カ月の上限額
・市町村民税課税世帯	世帯 3万7200円
・市町村民税非課税世帯	世帯 2万4600円
・市町村民税非課税世帯で本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が年80万円以下の人	世帯 2万4600円 個人 1万5000円
・市町村民税非課税世帯で本人が老齢福祉年金受給者	
・生活保護受給者	世帯 1万5000円

問介護保険課216-1280

健康づくり教室・講座

講座・教室	内容・演題	日時	場所	申し込み問い合わせ
①ひざ痛・腰痛予防教室	ひざ痛・腰痛が起こるのはなぜ?	7月14日(木) 14時~16時	市教育総合センター	東部保健センター
②脳卒中予防教室	脳卒中にならないための10か条	7月15日(金) 14時~15時30分	西部保健センター	
	脳卒中にならないための生活習慣の話~食事と運動~	7月19日(火) 13時30分~15時30分		
③脂質代謝異常予防教室	脳卒中の予防、早期対応	7月28日(木) 14時30分~16時	南部保健センター	吉田地区保健センター 吉田保健福祉課
	脂質代謝異常予防のために	7月15日(金) 14時~15時30分		
④認知症予防教室	栄養講話、運動実技	7月21日(木) 13時30分~15時30分	北部保健センター	
	認知症も早期診断・早期治療	7月14日(木) 14時~16時		
⑤胃がん予防教室	治る認知症~脳外科の立場から~	7月28日(木) 14時~16時	保健所	中央保健センター 258-2369
	もっと知ろう 胃がんとその予防	7月22日(金) 14時~16時		
⑥こころの健康教室	高齢者のこころの健康	7月29日(金) 14時~16時	精神保健福祉交流センター	
⑦結核等感染症講演会	ノロウイルス感染対策など	8月10日(水) 13時30分~16時30分	市民文化ホール	保健予防課 258-2358
⑧食育教室	地元を食べよう~かごしまの食材は日本一!!	8月5日(金) 10時30分~12時	かごしま市民福祉プラザ	保健予防課 258-2341

対市内に住む人 ◇受講は無料 定①~⑦なし ⑧70人程度 申①~⑦不要 ⑧8月3日までに電話で保健予防課へ